



上智大学の歴史と伝統を継承した新たなデザインで生まれ変わった正門

「万全の態勢で迎えた」と語る永井副学長

者会見が行われ、本学か

つては、一般社団法人パスウェイズ・ジャパン（PJ）、日本国際基督教大学財団（JICU）によるPJとの共同して、ロシアによるウクライナへの武力侵攻を逃れ、日本で学業の継続を希望する学生の受け入れを行うことを決定。6月7日、PJが主導するウクライナから留学受け入れプログラム「日本・ウクライナ教育パスウェイズ」に参画する大学による共同記者会見が行われ、本学か

れほどたくさんの中が賛同してくれたことに大変感銘を受けた」と感謝の意を表した。

会見で永井副学長は、

本学の受け入れ態勢について触れ、留学生たちは6月下旬に来日して本学のプログラムは、全国15大学（6月7日現在）のほか、複数の日本語学校が協力して実施される。

セッション」から本学で

国際寮で生活を開始し、

6月5日開始の「サマー

セッション」から本学で

国際寮で生活を開始し、

6月5日開始の「サマー